

# 試験報告書

令和 6 年 4 月 2 日

(株)ケイナン 金持工場 殿

先に御依頼のありました試験が  
終了致しましたのでご報告申し上げます。

全国生コンクリート工業組合連合会  
認定試験場第16号

新見生コン 技術センター  
協同組合

〒718-0005 岡山県新見市上市8番地1  
TEL (0867) 72-8500  
FAX (0867) 72-8180  
E-mail ashin@zennama.or.jp  
ycmwk528@ybb.ne.jp

## 【全国生コンクリート工業組合連合会指定試験項目】

製品試験	1 圧縮強度及び曲げ強度	材料受入 管理試験	骨材試験	10 すりへの減量
	2 スランプ		1 ふるい分け	11 安定性
	3 空気量		2 粒形判定実積率	
	4 軽量コンクリートの単位容積質量		3 密度・吸水率	水質試験
	5 塩化物含有量		4 有機不純物	1 懸濁物質の量
設備管理 試験	1 静荷重検定	5 粘土塊量	2 溶解性蒸発残留物の量	
	2 ミキサ練り混ぜ性能	6 微粒分量	3 塩化物イオン(Cl <sup>-</sup> )量	
	3 トラックアシテータ性能	7 密度1.95の液体に浮くもの	4 セメントの凝結時間の差	
	4 塩化物含有量測定器の検定	8 単位容積質量	5 モルタルの圧縮強さの比	
	5 ゴム硬度計の検定	9 塩化物量試験		

【全国生コンクリート工業組合連合会指定試験項目】

新技セ(試) G 240044 号

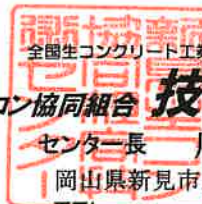
令和 6 年 4 月 2 日

## 骨材試験報告書

鳥取県日野郡日野町金持1583番地

(株) ケイナン 金持工場

殿



全国生コンクリート工業組合連合会認定試験場第16号

新見生コン協同組合 技術センター

センター長 川本 太 問

岡山県新見市上市8番地1

TEL 0867-72-8500

FAX 0867-72-8180

E-mail ashin@zennama.or.jp

御依頼の骨材試験結果は下記の通りです。

	試験方法	細 骨 材		試験方法	粗 骨 材	
種 類					2010A	
産 地					日野郡日野町	
粗 粒 率	JIS A 1102			JIS A 1102	7.03	
微 粒 分 量 (%)	JIS A 1103			JIS A 1103	0.7	
単 位 容 積 質 量 (kg/L)	JIS A 1104			JIS A 1104	1.60	
実 積 率 (%)	JIS A 1104			JIS A 1104	59.5	
粒 形 判 定 実 積 率 (%)	JIS A 1104 JIS A 5005			JIS A 1104 JIS A 5005		
有 機 不 純 物	JIS A 1105					
表 乾 密 度 (g/cm <sup>3</sup> )	JIS A 1109			JIS A 1110	2.70	
絶 乾 密 度 (g/cm <sup>3</sup> )	JIS A 1109			JIS A 1110	2.69	
吸 水 率 (%)	JIS A 1109			JIS A 1110	0.38	
安 定 性 (%)	JIS A 1122			JIS A 1122	6.1	
粘 土 塊 量 (%)	JIS A 1137			JIS A 1137		
密度1.95に浮く粒子 (%)	ZKT 114			ZKT 114		
塩 化 物 (%)	JIS A 5308 A.10p					
す り へ り 減 量 (%)				JIS A 1121	11.5	

備 考 ※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。  
 ※試験項目及び試験内容は依頼者の申し込みによる。  
 ※無断で複製することを禁止します。

試験方法	JIS A 1103	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】			
技セ試験規格	B-2	<b>粗骨材の微粒分量試験</b>			
				新技セ(試) G 240044 号	
試験年月日			令和 6 年 3 月 26 日		令和 年 月 日
試料	種類		2010A		
	産地		日野郡日野町		
	採取年月日		令和 6 年 2 月 6 日		令和 年 月 日
	採取場所				
試験回数			1	2	1 2
容器の質量	(g)	①	252.5	252.1	
容器と洗う前の試料の乾燥質量	(g)	②	2327.9	2322.6	
洗う前の試料の乾燥質量	②-① (g)	m <sub>1</sub>	2075.4	2070.5	
容器と洗った後の試料の乾燥質量	(g)	③	2312.6	2307.9	
洗った後の試料の乾燥質量	③-① (g)	m <sub>2</sub>	2060.1	2055.8	
微粒分量(*)	(%)	A	0.7	0.7	
2回の試験の平均値			0.7		
平均値からの差 (0.3%以下)			0.0		
備 考					
注 (*) $A = \frac{m_1 - m_2}{m_1} \times 100$					
<p>※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。</p> <p>※試料内容は依頼者の申し込みによる。</p>					
試験者	岩佐 龍治				

試験責任者：谷岡 貴寿



試験方法		JIS A 1104	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】			
技七試験規格		B-3	粗骨材の単位容積質量及び実積率試験			
試験年月日		令和 6年 3月 27日	新技七(試) G240044 号			
試料	種類	2010A				
	産地	日野郡日野町				
	採取年月日	令和 6年 2月 6日	令和 年 月 日			
	採取場所					
試験条件	試料の状態	絶乾				
	試料の詰め方	突き棒				
試験回数		1	2	1	2	
単 位 容 積 質 量	容器の質量 (kg)	①	4.319	4.319		
	容器とガラスの質量 (kg)	②	5.621	5.621		
	容器とガラスと水の質量 (kg)	③	15.593	15.593		
	容器の容積 (l)	V	9.958	9.958		
	容器と容器中の試料の質量 (kg)	④	20.280	20.283		
	容器中の試料の質量 ④-① (kg)	m <sub>1</sub>	15.961	15.964		
	バットの質量 (kg)	⑤	/	/		
	バットと含水率測定のための試料の乾燥前の質量 (kg)	⑥				
	含水率測定のための試料の乾燥前の質量 ⑥-⑤ (kg)	m <sub>2</sub>				
	バットと含水率測定のための試料の乾燥後の質量 (kg)	⑦				
	含水率測定のための試料の乾燥後の質量 ⑦-⑤ (kg)	m <sub>ad</sub>				
	単位容積質量の試験値 (kg/l)			1.60	1.60	
	2回の試験の平均値 (kg/l)	T		1.60		
平均値との差(0.01kg/l以下) (kg/l)			0.00			
実積率	試料の絶乾密度 (kg/l)	d <sub>b</sub>	2.69			
	実積率の試験値 $\frac{T}{d_b} \times 100$ (%)		59.5	59.5		
	2回の試験の平均値 (%)	G	59.5			
備考	・絶乾状態の試料を用いる場合又は含水率の測定を行わない場合は、次の式による。 $T = \frac{m_1}{V}$ ・気乾状態の試料を用いる場合又は含水率の測定を行った場合は、次の式による。 $T = \frac{m_1}{V} \times \frac{m_p}{m_2}$ ※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。					
試験者	岩佐 龍治					



試験方法		JIS A 1110		【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】			
技セ試験規格		B-7		<b>粗骨材中の密度及び吸水率試験</b>			
				新技セ(試) G240044 号			
試験年月日				令和 6 年 3 月 26 日		令和 年 月 日	
試料	種類		2010A				
	産地		日野郡日野町				
	採取年月日		令和 6 年 2 月 6 日		令和 年 月 日		
	採取場所						
試験回数				1	2	1	2
表 乾 密 度	容器の質量 (g)	①	235.2	235.9			
	容器と表面乾燥飽水状態における 試料の質量 (g)	②	2308.4	2305.6			
	表面乾燥飽水状態における 試料の質量 ②-① (g)	$m_1$	2073.2	2069.7			
	試料と金網かごの水中の見掛けの質量 (g)	$m_2$	1692.9	1690.6			
	金網かごの水中の見掛けの質量 (g)	$m_3$	386.7	386.7			
	試験で用いた水の温度 (°C)	—	18.0	18.0			
	試験温度における水の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	$\rho_w$	0.9986	0.9986			
	表乾密度 $\frac{m_1 \times \rho_w}{m_1 - m_2 + m_3}$ (g/cm <sup>3</sup> )	$D_s$	2.70	2.70			
	2回の試験の平均値 (g/cm <sup>3</sup> )			2.70			
	平均値からの差(0.01g/cm <sup>3</sup> 以下) (g/cm <sup>3</sup> )			0.00			
絶 乾 密 度	容器の質量 (g)	③	235.2	235.9			
	容器と絶対乾燥状態の試料の質量 (g)	④	2300.7	2297.8			
	絶対乾燥状態における 試料の質量 ④-③ (g)	$m_4$	2065.5	2061.9			
	絶乾密度 $\frac{m_4 \times \rho_w}{m_1 - m_2 + m_3}$ (g/cm <sup>3</sup> )	$D_d$	2.69	2.69			
	2回の試験の平均値 (g/cm <sup>3</sup> )			2.69			
	平均値からの差(0.01g/cm <sup>3</sup> 以下) (g/cm <sup>3</sup> )			0.00			
吸 水 率	吸水率 $\frac{m_1 - m_4}{m_4} \times 100$ (%)	Q	0.37	0.38			
	2回の試験の平均値 (%)			0.38			
	平均値からの差(0.03%以下) (%)			0.01			
備 考	<p>※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。          ※試料内容は依頼者の申し込みによる。</p>						
	試験者	岩佐 龍治					

試験責任者：谷 岡 貴 寿

試験方法	JIS A 1122	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】					
技セ試験規格	B-8	<b>硫酸ナトリウムによる粗骨材の安定性試験</b>					
							新技セ(試) G240044 号

試験年月日		試料	種類	2010A	採取年月日	令和 6 年 2 月 6 日	
令和 6 年 4 月 2 日			産地	日野郡日野町	採取場所		
通るふるい	とどまるふるい	各群の質量 g	各群の質量分率 %	試験前の各群の質量 (m <sub>1</sub> ) g	試験後の各群の質量 (m <sub>2</sub> ) g	各群の損失質量分率 <sup>(1)</sup> (P <sub>i</sub> ) %	骨材の損失質量分率 <sup>(2)</sup> %
10 mm	5 mm	52	1	—	—	4.7	0.0
15 mm	10 mm	4906	55	509	485	4.7	2.6
20 mm	15 mm	3510	40	753	693	8.0	3.2
25 mm	20 mm	374	4	—	—	8.0	0.3
40 mm	25 mm	0	0	—	—	—	—
合計		8842	100	—	—	—	6.1

備考 注<sup>(1)</sup>  $P_i = (1 - \frac{m_2}{m_1}) \times 100$   
 注<sup>(2)</sup> 骨材の損失質量分率 =  $\frac{\text{各群の質量分率} \times \text{各群の損失質量分率}}{100}$

※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。  
 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。

試験年月日		試料	種類		採取年月日	令和 年 月 日	
令和 年 月 日			産地		採取場所		
通るふるい	とどまるふるい	各群の質量 g	各群の質量分率 %	試験前の各群の質量 (m <sub>1</sub> ) g	試験後の各群の質量 (m <sub>2</sub> ) g	各群の損失質量分率 <sup>(1)</sup> (P <sub>i</sub> ) %	骨材の損失質量分率 <sup>(2)</sup> %
10 mm	5 mm						
15 mm	10 mm						
20 mm	15 mm						
25 mm	20 mm						
40 mm	25 mm						
合計							

備考 注<sup>(1)</sup>  $P_i = (1 - \frac{m_2}{m_1}) \times 100$   
 注<sup>(2)</sup> 骨材の損失質量分率 =  $\frac{\text{各群の質量分率} \times \text{各群の損失質量分率}}{100}$

試験者 岩佐 龍治



試験責任者：谷 岡 貴 寿

試験方法	JIS A 1121	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】					
技セ試験規格	B-13	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験					
		令和 6 年 3 月 28 日			令和 年 月 日		
試料	種類	2010A					
	産地	日野郡日野町					
	採取年月日	令和 6 年 2 月 6 日			令和 年 月 日		
	採取場所						
試験条件	粒度区分	H					
	球の数	10					
	球の質量(g)	4161					
	回転数	500					
通るふるいの公称目開き (mm)	とどまるふるいの公称目開き (mm)	ふるい分けた各群の質量 (g)	各群の質量百分率 (%)	試験前の試料の質量 [m <sub>1</sub> ] (g)	ふるい分けた各群の質量 (g)	各群の質量百分率 (%)	試験前の試料の質量 [m <sub>1</sub> ] (g)
80	60						
60	50						
50	40						
40	25	0	0	—			
25	20	189	4	—			
20	15	2096	43	2506			
15	10	2552	53	2503			
10	5	18	0	—			
5	2.5						
合計		4855	100	5009			
試験結果の計算	試験後の試料の質量 <sup>(1)</sup> (g)	m <sub>2</sub>	4435				
	すりへり減量 <sup>(2)</sup> (%)	R	11.5				
備考							
注 <sup>(1)</sup> 試験後、1.7mmの網ふるいに残った試料の質量							
$^{(2)} R = \frac{m_1 - m_2}{m_1} \times 100$							
※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。							
※試料内容は依頼者の申し込みによる。							
試験者	岩佐 龍治						

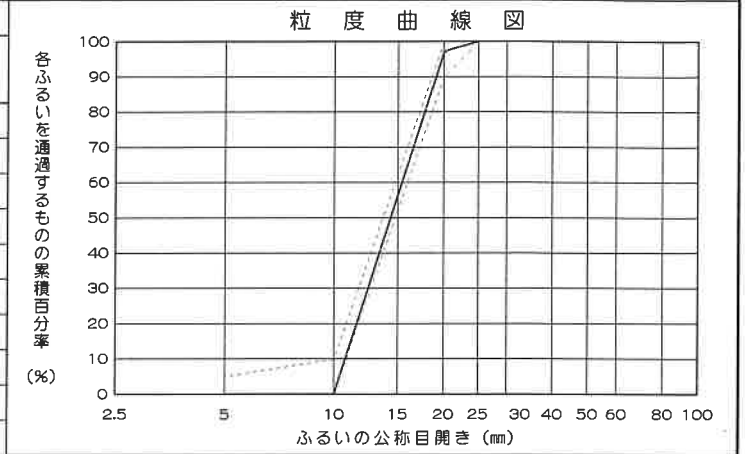
試験責任者：谷岡 貴寿



試験方法	JIS A 1102	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】			
技セ試験規格	B-1	<b>粗骨材のふるい分け試験</b>			
		新技セ(試) G240044 号			

試験年月日	令和 6 年 3 月 27 日	試料	種類	2010A	採取年月日	令和 6 年 2 月 6 日
			産地	日野郡日野町	採取場所	

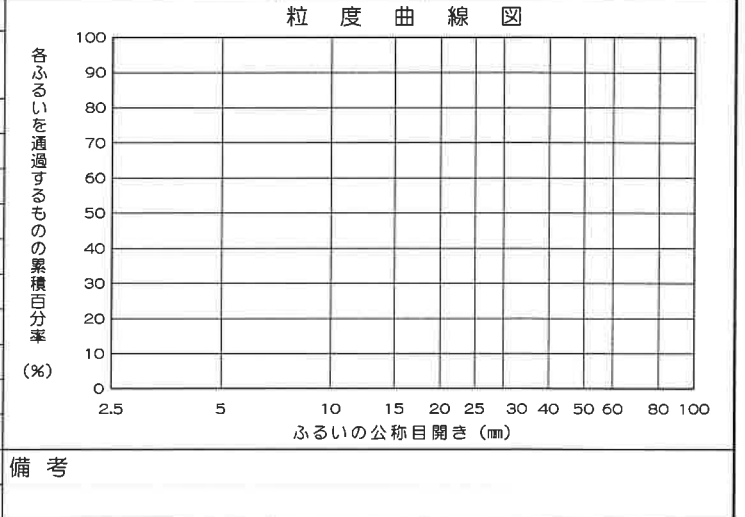
ふるい分け方法	手動	ふるい分け前の試料の質量(g)	4116		
ふるいの公称目開き(mm)	連続する各ふるいの間にとどまる質量(g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率(%)	各ふるいにとどまる質量分率(%)	各ふるいを通過する質量分率(%)	
50					
40					
30					
25	0	0	0	100	
20	116	3	3	97	
15	1812	44	47	53	
10	2184	53	100	0	
5	1	0	100	0	
2.5					
受皿	3	0	100	0	
合計	4116	100			



試験前後の質量差(%)	0.00	粗粒率	7.03
-------------	------	-----	------

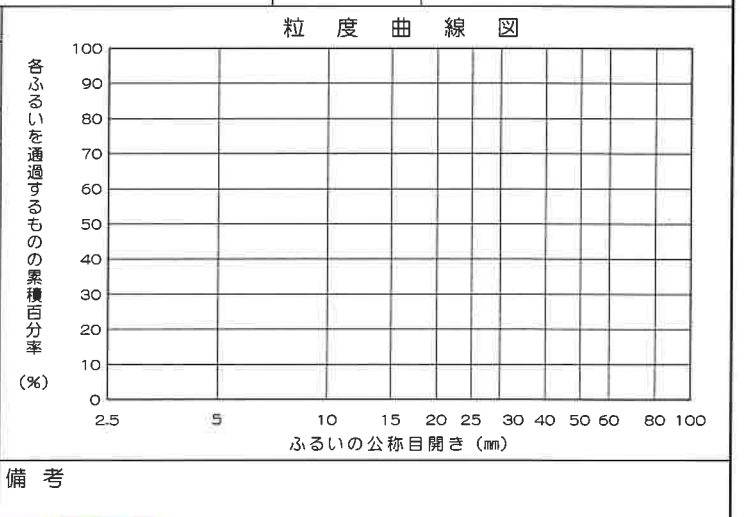
試験年月日	令和 年 月 日	試料	種類	採取年月日	令和 年 月 日
			産地	採取場所	

ふるい分け方法		ふるい分け前の試料の質量(g)			
ふるいの公称目開き(mm)	連続する各ふるいの間にとどまる質量(g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率(%)	各ふるいにとどまる質量分率(%)	各ふるいを通過する質量分率(%)	
受皿					
合計					
試験前後の質量差(%)		粗粒率			



試験年月日	令和 年 月 日	試料	種類	採取年月日	令和 年 月 日
			産地	採取場所	

ふるい分け方法		ふるい分け前の試料の質量(g)			
ふるいの公称目開き(mm)	連続する各ふるいの間にとどまる質量(g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率(%)	各ふるいにとどまる質量分率(%)	各ふるいを通過する質量分率(%)	
受皿					
合計					
試験前後の質量差(%)		粗粒率			



試験者	岩佐 龍治
-----	-------

※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。 試験責任者：谷 岡 貴 寿

